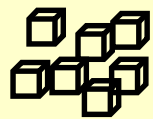
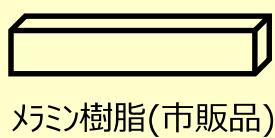


メラミンがSVHC(高懸念物質)に追加されました

メラミンは2023年1月、REACH規則第28次SVHC(高懸念物質)リストに追加されました。製品中に0.1wt%を超える量が含まれていると、欧州へ輸出する際に欧州当局に届出を行う必要があります。そこで、市販のメラミン樹脂からメラミンが検出されるのか検証してみました。

メラミン抽出方法

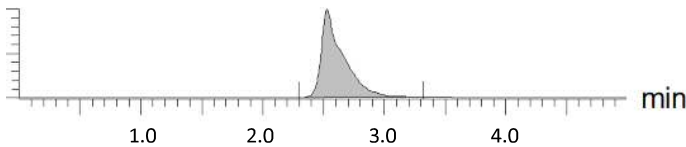


LC/MS/MSによる測定結果

メラミン標準品

1.5 $\mu\text{g/mL}$ 相当

m/z 127 > 85



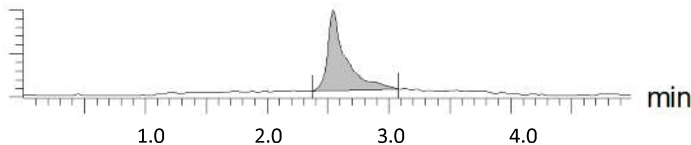
MS/MS測定によりメラミンは高感度に定量可能！

市販のメラミン樹脂からメラミンが検出されました！

市販品A

製品中 0.0005 wt%検出

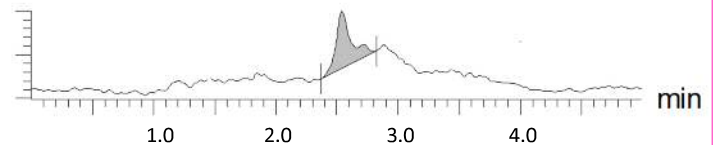
m/z 127 > 85



市販品B

製品中 0.0001 wt%検出

m/z 127 > 85



試料0.1 g で試料中濃度0.00008 wt%まで定量可能
主な分析試験対象：樹脂、布製品など

メラミン単体では毒性が低いですがシアヌル酸と結合するとメラミンシアヌレート結晶により腎障害を引き起こす危険性があります！

原料等にメラミンを使用している、あるいは生成が疑われる製品について、メラミンがどの程度含まれているのか確認することをお勧めいたします。ご依頼・ご相談などお気軽にお問合せください。